

事業者等向け 令和4年度放課後課後等デイサービス評価表

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか		3		<ul style="list-style-type: none"> 概ね確保できていると考えるが大人数での活動や球技などを行う際には狭いと感じる場面が多々ある。 活動内容・人数によっては狭いと感じる時がある。 設置基準は満たしているが運動の内容によっては十分と言えない事があるが、活動内容を工夫し、安全に活動ができるよう努めている。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	2	1		<ul style="list-style-type: none"> 迎への時間に順番に対応しているが 保護者の迎え時に多少バタバタしてしまう時がある。 専門性に関しては、研修を行い各自知識をもって対応できていると思う。 毎月の社内研修等を通して専門性と知識の向上に努めている。また方針として集団活動において指示を出す先生は1人で十分なため、現在の職員配置は適切であると考えられる。
適切な支援の提供	3 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	3			<ul style="list-style-type: none"> 児童に対しては日々の活動を通して、保護者には面談時だけではなく日々の送迎時対応やライン・電話対応を通して今現在の悩み事やニーズに適切に寄り添い、サービス計画に反映することが出来ていると考える。 毎月モニタリング会議を行い、職員間での情報共有が出来ている。また何か問題点が出た時には早急に対応できるように努めている。
	4 運動プログラムが固定化しないようバリエーションを付けた工夫がなされているか	2	1		<ul style="list-style-type: none"> 児童が楽しみながら活動できるようバリエーションを組み合わせて活動が行えている。 一方で新規利用児童も活動に参加することを考えると、ある程度はコーディネーション運動が被ってしまうこともある。 学校の年間計画に基づき運動プログラムを組み、授業内容も毎年内容を変更して行っていると思う。 毎月教材会議を開催し、児童の状況に合わせてプログラムの更新ができています。また年間指導計画があるが児童の状況に合わせて順応に対応ができています。
保護者への説明等	5 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	3			<ul style="list-style-type: none"> 利用開始時に説明することはもちろんのこと、少しでも変更があった際には必ず保護者へ連絡・説明が行われている。 支援内容に関して適時、送迎時などに活動内容や出来た事、今後の課題などご家族様と共有する事が出来ている。またご家庭・学校などでの課題があれば早急に対応できるように努めている。
	6 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができてきているか	3			<ul style="list-style-type: none"> 主に送迎時、保護者へその日の児童の様子を報告している。また、保護者から学校や家庭での様子を伝えてもらう事で児童の現在の状況について情報共有を行っている。 ラインを使用し、活動内容を動画で共有し、現在の状況を共有する事ができている。
	7 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	3			<ul style="list-style-type: none"> 定期的な面談はもちろんのこと、児童の状況や保護者からの要望に応じてその都度面談や相談に乗り、対応することが出来ている。また個別支援計画の見直しも半年に1回行う事ができている。
	8 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3			<ul style="list-style-type: none"> 苦情があった際にはすぐにミーティング時に共有することが出来ている。また、設備面に問題があった際にはすぐに対応し、再発防止に努められている。 苦情、相談窓口を設け迅速に対応させて頂いております。また保護者様・児童に対して誠意をもって問題解決に努めております。
	9 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	3			<ul style="list-style-type: none"> 保護者とは主に送迎時を中心に情報共有を行っているほか、保護者の都合に合わせてラインでの情報共有も行っている。また、児童とは主に休み時間を通して話を行うが必要に応じて活動中に個別で児童とマンツーマンで話を行う場面も作っている。
	10 個人情報に十分注意しているか	3			<ul style="list-style-type: none"> 個人情報の管理は守られており、名前の書いてあるプリントは名前の部分を必ず切り取ってから処理を行っている。また、会議時等の資料も終了後はすぐシュレッダーにかけている。 個人情報外部との連携を図る為に必要な際は保護者様に確認した上で使用している。またネット上での活動報告の際は個人が特定できないようにしている。
11 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	3			<ul style="list-style-type: none"> 定期的に避難訓練を行い災害時の適切な行動や避難場所を児童に伝えている。また、それだけではなく通報訓練など適宜必要に応じて訓練・研修を行っている。 	
満足度	12 子どもの社会性*2とコミュニケーション力*3は向上したか	1	2		<ul style="list-style-type: none"> 児童により個人差はあるものの、指導員との関わり中心だった児童が他児童との関わりを中心にできるようになる等、コミュニケーション面での成長がみられる児童が複数いた。 向上が図れている児童はいるが、少数と感じている。 休み時間や運動を通して友達と関わる児童が増えたと感じる。また活動を通してできる事が増え家族に活動内容や出来た事を報告できる児童が増えた。また友達の頑張りに自発的に応援する事ができる児童も多くなったと感じる。
	13 子どもの運動能力・協応動作*4は向上したか	2	1		<ul style="list-style-type: none"> 児童により個人差は見られるものの昨年度の記録と比べると運動能力の向上した児童が複数見られる。また、一つ一つの動きも昨年度や入所時と比べるとスムーズになってきている児童も見られた。 運動面ではできるようになった児童が多いと思う。 運動能力が向上できるよう細分化して指導する事ができている。週ごとにレベルを上げ成功体験を積み重ねることができる児童が多くみられる。
	14 子どもの視覚認知機能*5は向上・改善したか	2	1		<ul style="list-style-type: none"> 児童により個人差はあるが日課活動と中心に視覚認知機能が向上した児童がみられる。特に視写では指導員が採点を行い児童にフィードバックを行うことはみ出しや読めない字が減少する様子がみられた。 直写や視写での向上、改善は出来ていると思う。 運動療育や産学を通して視覚認知機能の向上が図れていると感じる。また活動内容の見直しも出しており現状に合わせたプログラムを提供できている。
	15 子どもは通所を楽しみにしているか	1	2		<ul style="list-style-type: none"> 児童により個人差はあるが大多数の児童は通所を楽しみにしており、帰宅時には「次は〇〇できるようにする」「来月はどんな活動のかな」等次回に期待する発言をする児童も少なくない。また、スポット利用の声掛けをすると用事等がない場合には好意的に来てくれる児童が多い。 楽しみにしている児童は多くいるが、行き渋りがある児童も中に入る。誰もが楽しみにできるような教室をつかっていきたい。
	16 事業所の支援に満足しているか	1	2		<ul style="list-style-type: none"> 事業所としての対応には満足しているが己の力量不足を感じる部分が多々あり改善の余地を感じている。児童や保護者に満足してもらうためにも更なる技術と知識の向上を行っていきたく考えた。 児童に対して支援内容が異なる為、均等に支援ができるように精進していきたく。 前年度と比べ、多くの児童が成長していると感じている。また保護者からもできる事が増え多くの喜びの声が聞かれる。